

気まぐれ不定期発行も今年は4回目。久し振りにかなり気合を入れて作ったのだ。

令和2年12月発行 vol.41



バイバイ！
コロナウイルス



ご、ごめんなさい・・・

良客万来通信

発行者：鈴木DMライター事務所 代表 鈴木光治

〒553-0003

大阪市福島区福島4-6-2

吉川産業ビル 206号

電話（携帯）：080-2434-5395

メール：info@kyoukan-copy.com

URL：https://kyoukan-copy.com



【マスクは顔の一部です♪】

前の発行は8月でした。もう12月ですね。ご無沙汰しております。そんなわけで・・・



「みなさん、お元気ですか～」

そういえば『メガネは顔の一部です』
・・・こんなCMあったよね。

このセリフは、井上陽水が出演した、日産セフィーロのCMなのだ。懐かしいのだ。

最近、椅子から立ち上がる時など、「よっこらせ」とか「どっこらせ」なんてコトバが自然と口から出るようになったのだ。

「え、オッサン臭い？」。・・・私は54歳のお腹の突き出たオッサンなのだ。このコトバはオヤジギャグと同様に、中年以上が口にすることが許される特権なのだ。だからこれでいいのだ。

で、そんな今日この頃なのですが、いかがお過ごしですか。

この良客万来通信を不定期の気まぐれ発行宣言をしてからというもの、一度サボり出すとついついサボりたくなるのが凡人の悲しさ。実は40回の歴史ある？この良客万来通信も、サボり出すと面倒臭くなって「ま、いいか、このまま自然消滅させてしまえ！」なんてことを考え始めていたのだ。

しかし今回、やっぱり気を取り直して発行することにしたのだ。

「なぜ？」って・・・。というのも、私事だが良い事があったのだ。良い事は聞いて欲しいのだ。自慢話など生涯を通じてほとんどない私に起こった貴重な良い事なのだ。そういうわけなので、「他人の自慢話なんか聞いてらんねえよ！」なんて言わずに、是非、我慢して読んで欲しいのだ。

実は、去年の今頃のお話になるのだが、【良客万来チラシ】のコトバを、四苦八苦しながら独学で勉強して商標登録の申請をしたのだ。

そして、その審査結果が1年経って、ようやく返ってきたのだ。

で、結果はというと、1回で審査に通ったのだ。（拒絶されることもよくあるらしいのだ。）

晴れて【良客万来チラシ】に念願の®マークを付けられるのだ。お上が認めた日本で唯一無二の商標なのだ。そう思うと実に良い気分なのだ。今は、「登録証早く来い♪」なのだ。

そんなわけで、何かと気が滅入る毎日に、ちょっとだけいい気分になれたのだ。

【鈴木DMライター事務所のロゴマーク】



鈴木DMライター事務所と
関わりのある全ての人が

招き猫ちゃんのように
人とお金を引き寄せて、
えびす様のようにニコニコと、
そして、フタさんのように
まるまると豊かなご商売と人生を。

【良客万来通信】発行者



鈴木DMライター事務所
代表の鈴木光治です。

【発行者からひとこと】

【良客万来チラシ】とは、広告作りを通じて1人でも多くの良いお客様を集めて、あなた様の未永いお店の繁盛に貢献したい。・・・その想いを込めた広告作りのコンセプトです。

数多くの広告業者の中から私を選んで頂いたあなたが抱える集客の悩みに応えたい。

その想いから、日々、良いお客様から反応が
取れる広告作りのレベルアップに取り組んでいます。



【良客万来通信】は、お名刺を頂いた方などで縁の出来た方にお届けしています。

不要の方は、大変お手数ですが、弊社ホームページ (<https://kyoukan-copy.com>) に、購読解除専用メールフォームを設けています。このメールフォームよりお知らせください。



「買うての幸い、売っての幸せ」と「知恵を絞って笑って勝ちに行く」

この言葉は、私が愛読中の、ある小説からの引用なのだ。
真っ当な商いを生業にする私たちにとって金科玉条にしたいとても良いコトバなのだ。・・・と、私は心の底からそう思ったので紹介したのだ。

その小説とは、「商い世傳（せいでん） 金と銀」高田郁（かおる）著、今、現在第9巻になる人気長編小説なのだ。

実は、この2つの言葉は、この小説の主人公である大坂天満の呉服商の女主人・幸が商いの信条にしている言葉なのだ。（大坂は大阪のこと。小説では大阪のことを大坂と表現しているのだ）

幸は、この2つの信条にぶれることなく商いを広げてきた。
理不尽な商慣習の壁や、数々の襲い掛かる困難にもめげることなく知恵を絞ることで乗り越え、多くのお客を虜にして商いを広げてきたのだ。

とにかくこの幸は強いのだ。
せっかくのアイデアを同業者に真似されても「どうせいつかは誰でも思いつく事♪」と、奉公人達の心配をよそに、あっけらかんなのだ。実にたくましい女性経営者なのだ。

そして幸は、ついに念願の江戸進出を果たしたのだ。
江戸でも、幸の絞り出した数々の卓越したアイデアと、お店に来たどんなお客でも差別しない商いの姿勢が多くのお客を虜にした。そして江戸でも評判の人気呉服商になれた、のだが・・・

足を引っ張る悪い奴が出てきたのだ。
同業の悪徳商人の罠にはまり、ついに商いの存亡の危機に・・・。（最新刊の第9巻はここまで）
幸はこの絶体絶命の危機を、どんな知恵を絞って乗り越えるのだろうか、続きの10巻が待ち遠しいのだ。

この物語は、現在第9巻。まだまだ続く長い物語なのだ。
だから忙しいあなたに初巻から読むことを無理にはおすすめてはしないが、でも、この幸が信条にしているこの2つの言葉は、商いをする度に思い出して欲しいのだ。



第9巻目の表紙なのだ

宇宙空間を旅しながら読むのに適した本を紹介しています。宇宙旅行は夢物語ではなく、現実のものとなっています。いつかあなたも宇宙へ。1冊の本をお供にして。

宇宙旅行に持っていききたい1冊 ⑨

せいでん
高田郁 著 「商い世傳 金と銀」

最近人気のドラマと言えは「半沢直樹」だ。理不尽な打ちを受けず、泣き寝入りせず、筋を貫き通し果敢に悪に立ち向かってくる主人公の生き様は、多くの人を虜にした。この小説の主人公も「半沢直樹」と同様、今まさに、店の東っ取りを企む悪徳商人の罠にはまり、商いの存亡にかかわる最大の困難の中にいるのだ。

この小説の主人公は「買うての幸い、売っての幸せ」「知恵を絞って、笑って勝ちに行く」を商いの信条に行なう、迷わずこの小説を持っていく。そして時間を忘れてこの長い物語をじっくりと味わいたい。

鈴木光治 (DMライター)

角川春樹事務所、定価 682円 (税込み)

この小説は、第9巻(淵泉篇)を刊行しはかりの人気長編小説。まだまだ続くこの物語、この先どんな展開が待っているのか、とても楽しみなのだ。宇宙旅行が、どこかの星に行なう、迷わずこの小説を持っていく。そして時間を忘れてこの長い物語をじっくりと味わいたい。

推薦図書を募集中! 東大阪新聞メールへ contact@higashiosaka-n.com

ついに、私も新聞デビューなのだ。

東大阪新聞様にこの本の紹介記事を書いて頂いたのだ。

(11月15日 第7002号)

自分の書いた記事が、多くの人目に留まって読まれると思うと、嬉しくて嬉しくて仕方がないのだ。



テレビで「鬼滅の刃」を初めて見たのだ。

とにかく、鬼の社会も大変なのだ。
 テレビで1時間分しか見てないので違うのかもしれないが、率直に見て感じた事なのだ。
 馬鹿にされ、ののしられ、踏みにじられ・・・そんな惨めな人生を歩んで鬼になってしまったものの、
 そこで待っていたのは過酷な鬼社会だったのだ。その鬼社会の元締め？に認められることで今までの
 惨めな人生を挽回しようと、必死で人間狩りに精進するのだ。
 ・・・・でも結局、最後は、人間の主人公達に無残にも退治されて消えてしまうのだ。

何だかそんな鬼がかわいそうに思えてきたのだ。
 あれだけ人間を苦しめた鬼が退治されても「ざま～みろ。めでたしめでたしなのだ♪」とは、単純に
 割り切れないのだ。
 この物語は、昔からTVで大人気のストレス解消用・勧善懲悪時代劇とは違うのだ。
 権力とカネの亡者の、とにかく腹黒いワルの悪代官と悪徳商人が、最後には「てめえら叩斬ってやる
 !」とバツサリ成敗されてハイ、おしまい。「めでたしめでたし。あ～スカッとした♪」・・・そんなに
 単純ではないのだ。
 悪役であるはずの”鬼”に対しても、どこか憐れみと共感を感じてしまう、そんな割り切れない泥沼の
 ような複雑な感情を持ってしまったのだ。見終わっても”スカッ♪”とさせてくれなかったのだ。

「う～ん、私はこういう複雑系なのは苦手なのだ。やっぱり単純に楽しめるのがいいのだ」というわけで、
 心の底からウキウキワクワク♪と楽しめる、そんな楽曲で”耳直し”をしたのだ。 ↓ ↓

音楽は”音”を”楽しむ”と書く。 だから難しいことは抜きにして、とにかく楽しくなければいけないのだ。

そんなわけで、今回は、人生応援歌なんていう、”余計なお世話”な楽曲ではなく、飛び切り楽しく
 ウキウキ・ワクワク♪、耳にすれば踊りたくなるような、そんな楽しい楽曲を紹介するのだ。

TWISTIN' THE NIGHT AWAY (ツイストで踊りあかそう)

この楽曲は、サム・クックが1962年、つまり
 60年近くも前に発表した楽曲。

ロッドスチュワート (おじいさんになったのだ)
 日本ではウルフルズのトータス松本、そして私の大
 好きな柳ジョージも心酔した、名曲中の名曲なのだ。

古臭いが、今聴いても心弾む楽しい楽曲なのだ。
 その楽しさは聴けばわかるのだ！ 是非♪



ちなみに、サム・クックはこんな人

TWISTIN' THE NIGHT AWAY (ツイストで踊りあかそう)



売る方も買う方も共にワクワク♪させる広告屋

鈴木DMライター事務所 代表 鈴木光治

〒553-0003 大阪市福島区福島4丁目6-2
 吉川産業ビル206号室

ホームページ: <https://kyoukan-copy.com>

メール: info@kyoukan-copy.com
 携帯電話: 080-2434-5395

※お電話に出られない事が多いので、お問い合わせ等は
 メールで頂ければ大変助かります。



定休日: 土曜日と祝祭日
 営業時間: 朝6時30分～15時
 (日曜日: 朝8時～15時)
 近隣の方なら、営業時間前の朝の爽やかな時間に
 打合せが出来ます。



JR東西線新福島駅
 3号出口から歩いて3分です。



玄関が2つありますので、
 右側の吉川産業ビルの玄関から
 お入りください。2階に上って、
 右側に当事務所があります。